

屋外運動場の飛砂じんの実態調査およびその軽減法に関する基礎的研究

(その3) - アンケート調査(1) -

正会員 川崎浩司^{*} 岡 早川一也^{**} 岡 三上力^{***} 岡 山本実^{****}
 正会員 山本俊雄^{*} 岡 藤井修一^{**} 岡 原田博司^{***} 岡 久保猛^{****}

I はじめに：飛砂じんに関する基礎的研究は、1977年以來、現地測定、風洞実験、大型送風機による実験等をおこなって、その基礎的な特性については少なからず把握されてきているが、実際に飛砂じんによる被害を被っている住民の現状はあまり良く知られていない。そこでその被害状況などの実態を調べるために、住民へのアンケート調査をおこなったので、その概要を報告する。結果は次編に述べる。

II 調査概要：(1)調査対象・飛砂じんを発生すると思われる場所としては、空地、工事現場、道路、屋外運動場などが考えられるが、長期的に飛砂じんが発生しやすく、しかもその周辺に生活の場としての住宅のある学校運動場周辺を対象とし、横浜市内の各地域から図-1に示す11校を選定した。そのうちわけは、小学校8校、中学校2校、高校1校であり、住宅密集地、団地内、新興住宅地などを含んでいる。アンケートの配布先は図-2に示すように、学校より400x-Hmの範囲を対象として、200x-Hm以内は50x-Hm間隔に、それ以遠は100x-Hm間隔のメッシュをあてはめ、原則として、その各メッシュあたり1世帯を調査対象と定めた。各地域60~120通の調査表を配布し、調査表の配布には学校側の協力を得、回収は郵送によった。

(2)調査項目および調査時期・調査は回答者の属性から、家族構成、住居環境、風の状態、飛砂じんの実状、被害の意識・対策などについて、表-1に示す調査表により1978年10月に配布し、10月~12月で回収した。

III アンケート調査結果：(1)回収率・各地域への調査表の配布数は961通でこのうち回収されたのは857通で、各地域により76%~100%の回収率を示し、全体で89%の回収率となった。そして、回答の不十分なものを除いた849通のものを用いて分析をおこなった。

(2)回答者の特徴など・回答者のうち65%は女性であり、年齢的には、30x~50xの人が大多数であった。また、回答者の住居環境などを各地域別にして図-3に示した。図-3より周辺環境について全体的に住宅地内にあるものがほとんどであり、また、BやHのように団地内のものである。居住期間についてはBやDのように5年未満という新興住宅地にあるもの、C、E、F、Kは10年以上が過半数をしめる既存住宅地にある。自宅率については団地の地域を除いてほとんどが約70%をしめている。住宅構造はほとんどが木造住宅である。

参考文献) (1)川崎浩司・早川一也他4名：屋外運動場の飛砂じんの実態調査およびその軽減法に関する基礎的研究(その1)・(その2)、日本建築学会大会学術講演梗概集 No1137, No1138 1978年9月

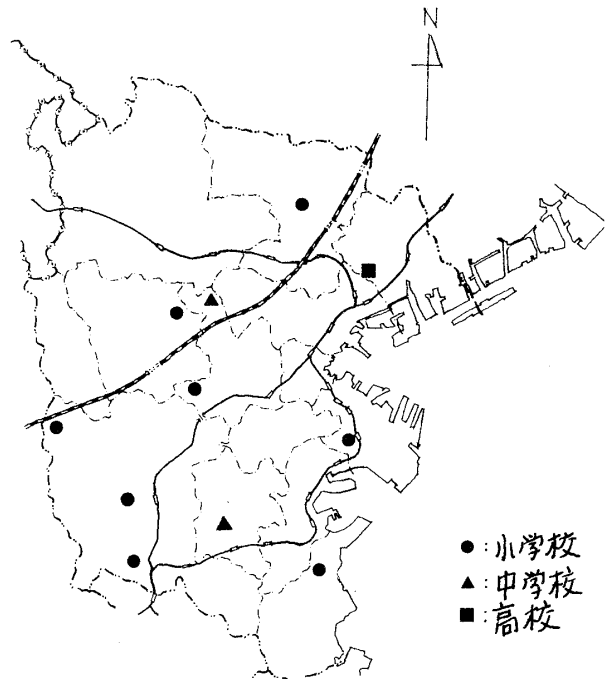


図-1 横浜市内のアンケート配布校位置図

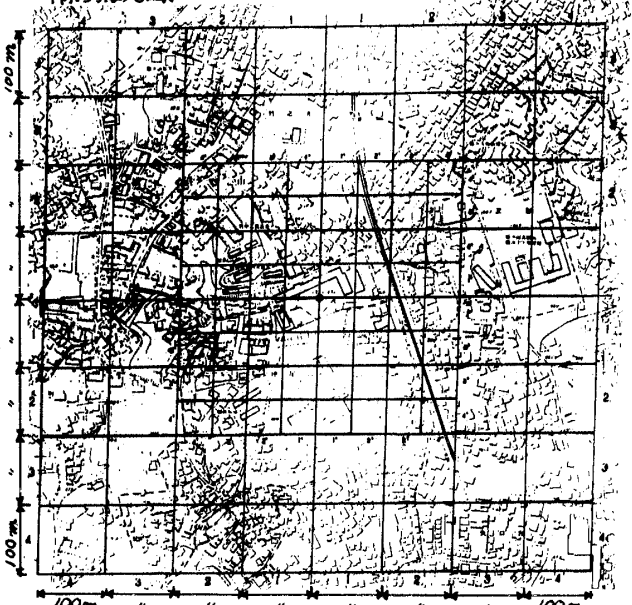


図-2 アンケート配布メッシュ割割り

表-1: アンケート調査表

質問についてのご解答を下記のようにお願いいたします。

該当するものがあれば数字(1, 2, 3, ...) およびローマ字(a, b, c, d) を○印でかこみ、() 内およびその他の項目を
 選ばれた場合は() 内に具体的にその内容をお書き下さい。
 1項目に2つ以上該当するものがあれば2つ以上に○印をして下さい。

- あなたの家の家族構成を人数で記入して下さい。(同居人・下宿人等を含む)
 1 乳・幼児 () 人 2 小・中学生 () 人 3 15才~25才 () 人
 4 26才~50才 () 人 5 51才以上 () 人 計 () 人
- 世帯主の職業について該当するものに○印をして下さい。
 1 公務員 2 会社員 3 教職員 4 自由業 5 商工業者および会社役員
 6 サービス業(飲食店・理髪店等) 7 無職 8 その他(具体的に)
- あなたの住まいについて3つの項目で該当するものに○印をして下さい。
 3-1 1. 自宅 2. 借家 3. 間借り 4. その他(具体的に)
 3-2 1. 一戸建て住宅 2. 店舗付住宅 3. 工場・作業所付住宅 4. 公営アパート
 5. 民間アパート・マンション 6. その他(具体的に)
 3-3 1. 木造 2. 木造モルタル塗り 3. 鉄骨造 4. 鉄筋コンクリート造
 5. 鉄骨・鉄筋コンクリート造 6. その他(具体的に)
- 現在の住所に何年間お住まいですか該当するものに○印をして下さい。
 1. 2年未満 2. 2年~5年 3. 5年~10年 4. 10年以上
- 周辺の環境について該当する4項目のうち1つを選び、a b のいずれかに○印をして下さい。
 1. 住宅地(a 商業している b 商業していない) 2. 商店街(a 中にある b に隣接している)
 3. 工場地帯(a 工場が多い b 工場は少ない) 4. その他(具体的に)
- 住まいのなかで日中よく使っている部屋について3つの項目で該当するものに○印をして下さい。
 6-1 窓の向きについて
 1. 東向き 2. 西向き 3. 南向き 4. 北向き
 6-2 窓の材質について
 1. 木製 2. アルミまたはスチールサッシ型 3. その他(具体的に)
 6-3 設備について
 1. 冷暖設備が(a ある b ない) 2. 暖房設備が(a あり b ない)
 3. 換気設備が(a あり b ない) 4. 窓は(a 二重窓 b 一重と南付 c 一重窓)
- あなたの家の周辺ではどちらから吹く風が多いですか。多く吹く順に1から3まで記入して下さい。
 1. 一番多い風むき () からの風
 2. 二番目に多い風むき () からの風
 3. 三番目に多い風むき () からの風



- 土ほりには屋外や屋内でどのような状況の時に眼につきますか。該当するものが2つ以上あるときは2つ以上に○印をして下さい。
 11-1 屋外では
 1. 眼をあげてられない 2. 眼に土ほりが入る 3. 遠くがかすんで見えなくなる
 4. 洗濯物がよごれる 5. 自動車や乳母車等に付着する 6. 積木などの塵につく
 7. その他(具体的に)
 11-2 屋内では
 1. 床や畳がざらつく 2. 窓や襖など建物のたまる 3. テーブル・机等の家具にたまる
 4. 室内では気がならない 5. その他(具体的に)
- 土ほりによってどのような影響を受けますか。また回数がわかれば() 内に記入して下さい。該当するものが2つ以上あれば2つ以上に○印をして下さい。
 1. 咳や痰が多く出る (年に 回位) 2. 顔や身体がざらつくのでよく洗う (年に 回位)
 3. 屋外に洗濯物が干せない (年に 回位) 4. 洗濯物を洗い直す (年に 回位)
 5. 室内がざらざらする (年に 回位) 6. 雑巾がけの回数が増える (年に 回位)
 7. 掃き掃除の回数が増える (年に 回位) 8. 室内がほこりっぽい (年に 回位)
 9. その他(具体的に)
- 土ほりについて話されたり、苦情をいったことがありますか。該当するものに○印をし、5. 6. の方は訴えたい先を記入して下さい。
 1. あまり気にならないので話したことがない 2. 家庭内の話題になった 3. 近所の方と話題になった
 4. 苦情を関係官庁や発生源の責任者に訴えたいと思ったが訴えていない
 5. 苦情を関係官庁に訴えた どの官庁に訴えましたか (具体的に)
 6. 苦情を発生源の責任者に訴えた どの責任者に訴えましたか (具体的に)
- 土ほりに対してどのような対処をしていますか。該当するものが2つ以上ある場合は2つ以上に○印をして下さい。
 1. 風の強い日は窓を開けないようにしている 2. 拭き掃除をする(1日 回) 3. 窓の網りに水をまいている
 4. 家の廻りに木を植えている 5. 洗濯物を家の中に干す 6. 洗濯用の乾燥機を購入した
 7. 冷暖房設備を購入した 8. その他(具体的に)
- あなたの住まいから近くの学校の校庭まで何メートル位離れていますか。またその学校はあなたの家のどの方向にありますか。2項目について該当するものに○印をして下さい。
 15-1 距離 1. 隣接している 2. 50m以内 3. 50m~100m 4. 100m~200m 5. 200m以上
 15-2 方向 1. 東の方向 2. 西の方向 3. 南の方向 4. 北の方向
- 学校の校庭は次のなかでどれがよいと思われますか。該当するものが2つ以上のときは2つ以上に○印をして下さい。
 1. 土 2. アスファルト舗装 3. コンクリート舗装 4. 芝生 5. 人工芝 6. アンクカー(競技場の車上)
 7. その他(具体的に)
- 土ほりの発生に対してどのような対策があるでしょうか。具体的に書き下さい。

ご協力ありがとうございました。おもに質問にお答え下さいました方はどなたですか。該当するものに○印をして下さい。
 性別 1 男 2 女
 年令 1. 20才以下 2. 20~30才 3. 30~40才 4. 40~50才 5. 50才以上

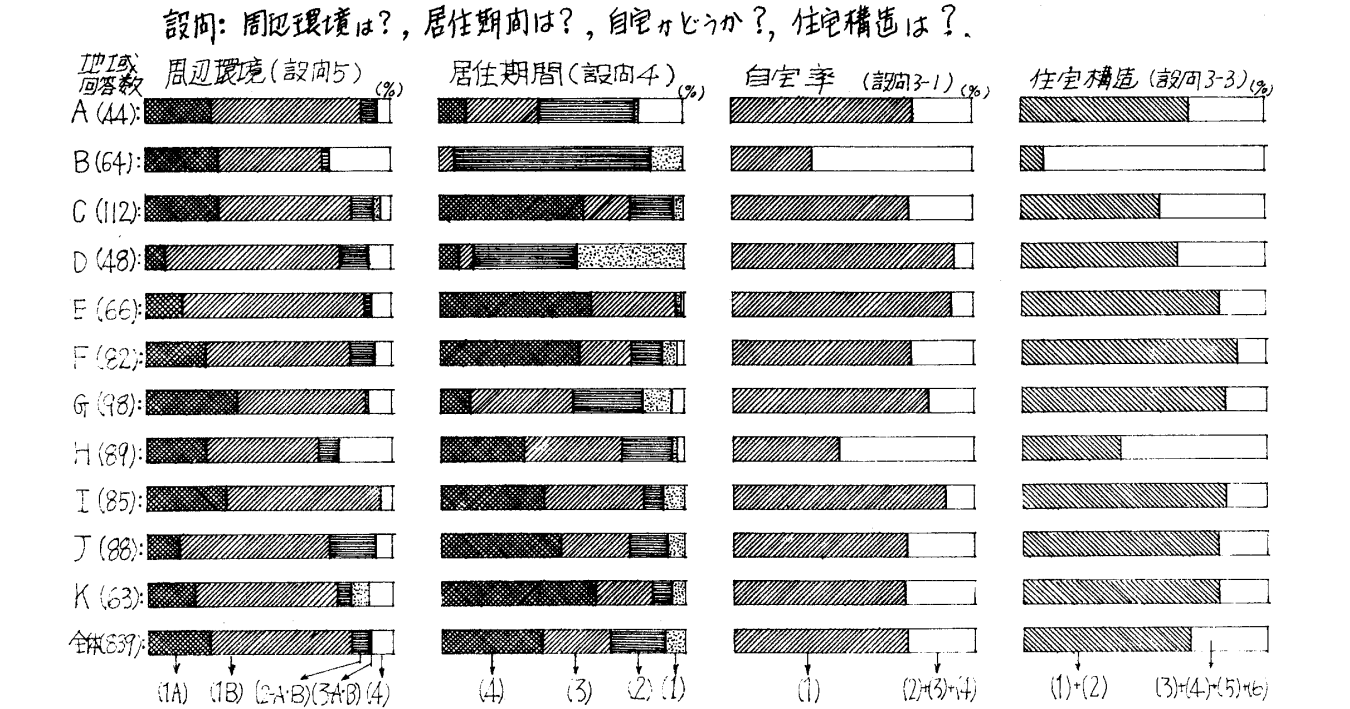
あなたの氏名・住所等をお願いいたします。

氏名 _____

住所 〒 _____ 横浜市 _____ 区 _____ 町 _____ 番地 _____

電話番号 () _____ 番

整理番号 (本人名義) _____



***: 金沢工業大学
 : 神奈川大学工学部 **: 東京工業大学 *: 東急建設(株)技術研究所 ****: ニッケンコンクリート技術部